

第138回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	未	収	消	費	税
仮	払	消	費	税	不	渡	手	形	未	決	算	建	物	
支	払	手	形	買	掛	金	未	払	消	費	税	商	品	保
保	証	債	務	建	物	減	価	償	却	累	計	額	商	品
保	險	差	益	仕	入					商	品	保	証	引
租	税	公	課	支	払	手	数	料	保	証	債	務	費	用

1. 営業用店舗（取得原価：¥ 8,000,000、減価償却累計額：¥ 3,600,000、記帳方法：間接法）が当期首に火災により焼失した。この店舗には総額 ¥ 5,000,000 の火災保険をかけていたので、日本ジャパン保険会社に保険金の支払いを請求した。
2. かねて得意先・田口腹黒商会より裏書譲渡されていた約束手形 ¥ 180,000 が不渡りとなったので、得意先に対して手形代金の償還請求を行った。なお、償還請求にともなう諸費用 ¥ 3,000 は小切手を振り出して支払った。
3. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
4. 前期首に保証書を付して販売した商品について、購入者より無料修理の申し出があったので、修理業者に修理を依頼し、修理代金 ¥ 10,000 を小切手を振り出して支払った。なお、前期末に計上した商品保証引当金の残高は ¥ 50,000 である。
5. 商品（本体価格：¥ 200,000）を仕入れ、消費税（8%）を含めて代金は掛けとした。なお、消費税については税込方式で記帳する。